

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	ユネスコ活動の助成	担当部局庁	国際統括官付	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和27年度	担当課室	国際統括官付	国際課国際協力政策室長 浅井 孝司				
会計区分	一般会計	施策名	XⅢ-2 国際協力の推進					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ユネスコ活動に関する法律(第4条)	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「ユネスコ活動に関する法律」に基づき、国が民間のユネスコ活動に協力することにより、ユネスコ活動を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ユネスコ活動の推進を目的とした民間団体に対して、アジア・太平洋地域等における開発途上国の教育、科学又は文化の普及・発展のための交流・協力事業を実施するために必要な経費を助成する。 ○連絡交流事業 … ユネスコ活動の普及に資する資料収集・交換・人物交流等 ○文化協力事業 … 無形文化遺産関連を中心とする文化活動従事者人材養成、文化多様性に対応した現代文化振興事業等 ○教育協力事業 … ノン・フォーマル教育専門家研修、教材開発、人材養成、女性のための識字教育モデルセンターの支援、ESD推進センター支援等							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	158	116	113	101	101	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	158	116	113	101	101	
		執行額	158	110	83			
	執行率(%)	100.0%	94.8%	73.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	民間のユネスコ活動の推進は、様々な活動の総合的な成果として現れるものであるため、本事業のみによる定量的な成果指標の設定は困難。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実施事業数		活動実績(当初見込み)	件	2	2	5	-
						(5)	(12)	
単位当たりコスト	16.6 百万(円/人)		算出根拠	= 予算執行額(83百万円) ÷ 実施事業数(5人) ※平成22年度				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	政府開発援助ユネスコ活動費補助金	101百万円	91百万円					
	計	101百万円	91百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成22年度より民間のユネスコ活動に対する助成を見直し、補助事業者の選定を公募で実施。「新しい公共」の実現、という政府の方針と対応策に沿った形で民間のユネスコ活動を支援していく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、ユネスコ活動の推進を目的とした民間団体に助成を行うことを目的とするものであり、今回、予算執行率の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：22年度に予算に不用が生じているが、平成23年度において予算の縮減を図るなど一定の見直しを図っている。平成24年度概算要求においても、引き続き事業の効果的・効率的な実施を目指し、コスト縮減等に努めるべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>この事業は、ユネスコ活動の推進を目的とした民間団体に助成を行うことを目的とするものであり、平成22年度は年度後半に公募・事業実施を行ったため、30百万円の不用が生じたが、平成23年度から、年度当初に交付決定を行い事業を速やかに立ち上げることで執行の改善を図るとともに予算を縮減している。平成24年度においても、引き続き事業の効果的・効率的な実施を図るとともに、一件あたりの補助事業費を見直し、概算要求に△10百万円反映した。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

ユネスコ活動の助成

文部科学省
83百万円

【補助金】

A. 財団法人ユネスコ・アジア文化センター
政府開発援助ユネスコ活動費補助金
83百万円
(全5機関)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

- 連絡交流事業 … ユネスコ活動の普及に資する資料
収集・交換・人物交流等
- 文化協力事業 … 無形文化遺産関連を中心とする文
化活動従事者人材養成、文化多様
性に対応した現代文化振興事業等
- 教育協力事業 … ノン・フォーマル教育専門家研修、
教材開発、人材養成、女性のため
の識字教育モデルセンターの支援、
ESD推進センター支援等

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
設備備品費	事業実施に係る設備備品費	17			
旅費	事業実施に係る旅費	19			
人件費	事業実施に係る人件費	8			
事業推進費	事業実施に係る上記以外の直接経費 (消耗品費、借損料、印刷製本費、通信運搬費、会議費、雑役務費等)	2			
計		46	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人ユネスコ・アジア文化センター	「アジア太平洋地域教育協力フォーラム」の開催	46	—	—
2	東京工業大学	モンゴルにおける持続可能な教員研修のためのICT教材の開発	19	—	—
3	聖心女子大学	発展途上国における<ESD広域モデル>の構築に向けた基礎調査及び視聴覚教材の作成・普及	9	—	—
4	自然科学研究機構国立天文台	インドネシアにおける天文教育の推進のための指導者育成講習会の開催	5	—	—
5	社団法人日本ユネスコ協会連盟	カンボジアにおける世界遺産教育のための教材開発	4	—	—
6					
7					
8					
9					
10					

※ 単位未満は四捨五入のため積み上げ合計とは一致しない